

自発的であること

(ピレモン8〜16)

きょうは2021年第2週目の礼拝です。「聖別」をテーマとして語りさせていただきます。

一、ピレモンへの手紙に聴く

なぜパウロは、ピレモンに手紙を書いたのでしょうか。内容から推測できます。ピレモンの家にいた奴隷のオネシモが、何らかの不満を持っていたのでありましょう。家のお金を盗んで、飛び出しましたよ。そして、手持ちのわずかなものもすぐに使い果たしてしまい、困り果てたときに、パウロ先生が囚われの身になっているという情報を得たようです。「パウロ先生のこととは、うちの主人が尊敬していて、しばしば語っていた。そつだ、パウロ先生を訪ねてみよう」という気持ちになり、囚われの身になっていたパウロ先生を訪ねた、という可能性が非常に高いです。すると、オネシモはパウロを通してイエス・キリストを信じ、救われてしまいました。それだけではありません。とても良い信仰を持つようになりました。そのため、パウロはピレモンに、オネシモのことを赦し、受け入れるようにお願いをしているのが、ピレモンへの手紙です。

パウロは次のように語っています。

8節、9節です。へですから、あなたがなすべきことを、私はキリストにあって、全く遠慮せずに命じることもできるのですが、むしろ愛のゆえに懇願します。ピレモンにとってパウロは師匠のような存在ですから、何も遠慮せずに命じることもできましたが、ピレモンには、自発的にオネシモを赦し、受け入れてもらいたいと懇願しています。14節を、新共同訳で見てもいります。へあなたの承諾なしには何もしたくありません。それは、あなたのせつかくの善い行いが、強いられたかたちでなく、自発的になされるようにと思うからです。と。

二、自発的であること

ここに、神が私たちにどのように願っていらっしやるかが表れていると思われまます。すなわち、自発的に主にお仕えする、自発的に主に献げられることを、主は願っていらっしやることです。もちろん「自発的」と言っても、御霊に導かれての意味です。と言いますのは、肉によって、すなわち生まれながらの人間が自発的に行った場合、そこには高慢さ、自己満足が生まれ、神の恵みが押しやられてしまうからです。

神は、次のように願っていらっしやると思われまます。「自分がやりました」と意識しないで、主に仕えることを。そ

れは、私たちにはむずかしいことかもしれませんが、人にはできないことが、神にはおできになります。なぜなら神は、イエス・キリストを遣わし、この方において、私たちが抱えている罪の問題を解決されたからです。イエス・キリストを信じ、信頼しますと、聖霊が注がれ、聖霊なる神のコントロールの下に置かれるようになります。聖霊なる神のコントロールの下に置かれると申しましても、神は私共の意思をねじ伏せて、どうのこうのされるお方ではありません。私共に神の御思いを知らせ、それに従うように促し、力を貸してくださいまます。

三、二つの献げもの

そこで、御霊に導かれて自発的に献げる、二つのものをお語りしたいと思います。一つは礼拝です。キリスト教会は、当初からキリストが復活された週の初めの日に集まり、それを主の日と呼び、礼拝を献げていたようです。礼拝は、イエス・キリストを救い主にして神と信じる私たちが、一堂に会して神を拝むことです。その際、神に賛美を献げ、祈りを献げ、みことばの解き明かしを聞き、献げものをします。

私は、次のようにお勧めします。「キリストを信じている人は毎週礼拝を献げること当たり前にしたら良いです」と。なぜなら私たちは、週に一度、一堂

に会して礼拝を献げることによって、自分ないしは自分たちが、世から取り分けられて聖別された者であること、思いが続くからです。もし、礼拝を献げなかつたら、信仰を保つのはむずかしいと思われまます。

もう一つは、与えられたものを聖別して献げる「十一献金」「月約献金」「月定献金」です。新約聖書に「十一献金」という教えはありません。「月約献金」「月定献金」という教えもありません。では、何と書いてあるのでしょうか。コリント人への手紙第二九章7節に、へ一人ひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は、喜んで与える人を愛してくださいまます。とあります。すなわち、これこそは、御霊に導かれて自発的に行う献げものです。御霊に導かれまますと、「献げたい」という思いが継続します。各自分で決めたものを献げたらよろしいです。では、心で決めるものの基準はあるのでしょうか。一番すつきりするものは、十分の一を聖別して献げることです。と言いますのは、昔から十分の一という比率は、「あなたに主権を認めまます」というものだからです。どうぞ皆様、御霊に導かれつつ、自発的になさってください。神は、喜んで与える人を喜んでくださいます。

御霊に導かれて、すべてのことが自発的になされるようにと願う者です。